

こすもにき diary

画：友安よーいち

第22話「ナンコで新年会」



【ナンコの解説】：南九州伝統の数当てゲーム。1体1で勝負し、審判が付きまします。ナンコン珠(たま)と呼ばれる木の棒が3本ずつ対戦者に配られます。それぞれが0〜3本を右手に隠しながら持ち、前に出して相手を持っている本数や、2人合計の本数を言い当てまします。本数の呼び方に独特の用語があります(2本は下駄の歯、4本は小林市(し)など)。酒席で行われる場合は負けた方が焼酎を飲み、引き分けの場合は、審判が焼酎を飲みまします。

感謝を込めて作りましました!



小林西高調理3年生の皆さん

坂元農園で大根収穫!



坂元区民の皆さん

シルバーフェスタの益金の一部を寄附しましました!



市シルバー人材センター窪田明雄理事長(右)と肥後市長

D.S. あとがき

「絆」を感じましました。「葵」のクラブを取材ましました。このクラブの練習場所である紙屋中学校のグラウンドには、ナイター設備が有ります。それは、冬は日が沈むのが早く、暗くなつてしまふので、その中でも練習できるようにと地域住民が設置したとのことでした。子どもたちのために、駅伝を通して地域が一つになる

postscript

明 けましておめでとうございませす。さつそ

くですが、小林市PR動画の第2弾が公開されました。今回は小林秀峰高校3年生とのコラボ作品。若さあふれるアイデアがさく裂したCMです。ぜひご覧ください。さらに今年は新市誕生10周年。記念イベントではギネス世界記録に挑みます。記録を大きく更新して、小林市民の力を世界に見せてやりましよう!「T」

